

第5次下松市行財政改革推進計画

令和元年度実績

令和2年9月

I. 令和元年度 第5次下松市行財政改革推進計画取組状況について

1. 概要

本市における行財政改革については、「下松市行財政改革推進計画（平成18年3月策定）」、「第2次下松市行財政改革推進計画（平成22年3月策定）」、「第3次下松市行財政改革推進計画（平成25年3月策定）」、「第4次下松市行財政改革推進計画（平成28年3月策定）」に基づき、これまで様々な取組を実施してまいりました。

現在は、平成31年3月に策定した「第5次下松市行財政改革推進計画（以下「第5次計画」という。）」に基づき、より一層の行財政改革の取組を推進しているところです。

この度、この第5次計画における計画期間の初年となる令和元年度の取組状況について以下のとおりまとめましたので報告します。

令和元年度の取組状況については、取組を完了した項目が1項目、実施中の項目が11項目となり、第5次計画に掲げた全18項目の取組のうち、約67%の項目が完了又は実施中という状況となっています。

また、これらの取組に係る効果額は、合計12,271千円となりました。

なお、第5次計画に掲げた項目以外にも行財政改革に繋がる取組を実施しており、これらについては後述します。

2. 令和元年度の実施内容

取組状況	取組項目	実施項目	効果額 (千円)	総効果額 (千円)
完了	民間委託と市民協働の推進	・放課後児童クラブ（児童の家）の運営体制の見直し		12,271
実施中	事業の見直しと業務改革の推進	・時間外勤務縮減の推進		
		・行政評価による事業の可視化		
		・庁内ICT化の推進		
		・統合型GISの整備		
		・省エネルギー対策の推進		
	民間委託と市民協働の推進	・観光振興推進体制の構築		
		・指定管理者制度の効果的な運用		
	財政基盤の安定・強化	・給与制度の見直し		
		・資金運用手法の見直し	7,296	
		・市有財産の整理及び遊休財産等の有効活用		
・関係団体への補助金・交付金等の見直し		4,975		
検討中	事業の見直しと業務改革の推進	・窓口業務の見直し		
	簡素で効率的な組織体制の構築と人材の育成	・簡素で効率的な組織体制の再編		
		・情報推進化に向けた人材育成		
		・収納対策の機能拡充		
	民間委託と市民協働の推進	・地域担当職員制度の導入		
		・公民館の地元管理の推進		

※令和2年4月1日現在で実施の場合は、令和元年度実績として計上しています。

※効果額は、節減可能となった経費で、具体的に数値化できるものについて計上しています。

また、過去に完了した項目であっても効果額が令和元年度に表れる項目については、令和元年度の効果額として計上しています。

Ⅱ. 各部署による独自の行財政改革の取組について

第5次行財政改革推進計画に記載されている項目以外にも各部署において行財政改革に繋がる様々な取組を行いました。

取組内容	効果額 (千円)
省エネルギー対策の推進（防犯灯のLED化）	6,794
休日診療所の取扱医薬品の見直し	
市民ニーズにあわせたスポーツイベントの適正化	
民間助成金活用による事業の充実	

Ⅲ. 令和元年度行財政改革の取組結果（まとめ）

行財政改革に係る取組を行った結果、本市における令和元年度の行財政改革効果額は以下のとおりとなりました。

区 分	効果額
1. 第5次計画に基づいた取組結果	12,271千円
2. 各部署による独自の取組結果	6,794千円
総合計	19,065千円